故森田英利教授遺児育英基金 規約

第1条 名称

本会は、故森田英利教授遺児育英基金と称する。

第2条 目的

本会は、故森田英利教授の科学研究・教育に対するご貢献に心より敬意を表すると共に、お人柄を偲び、深く哀悼の意を表し、遺児の方が社会人として巣立たれるまでの教育資金などを募金で集め贈与することを目的とする。

第3条 運営

本会は前条の目的を達成するために、必要な活動を行う。団体は諸問題が発生した場合は、随時会議を開催して審議を行い、その議事は出席者の過半数の同意をもって決定する。

第4条 会員

本会の会員は、第2条に係わる関係者をもって組織する。

第5条 会員の持分

本会の財産は総有に属するものであり、会員が持分の分割請求および払戻請求をすることは、いかなる場合もできないものとする。

第6条 役員

1. 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 会計 1名
- (4) 監事 2名

2. 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長が予め指名した順序に従い、その職務を代理する。

4. 会計は、会の出納事務を処理し、それらに関する帳簿及び書類を管理する。

5. 監事は、会計処理及び資産の状況、業務の執行状況を監査する。

6. 監事は、会計処理及び資産の状況又は業務の執行状況について不正の事実を発見したときは、臨時総会の招集を請求し、これを総会に報告することとする。
7. 監事は、他の役職及び監査以外の業務を兼任する事はできない。
8. 役員は総会において、会員の互選により、過半数の同意をもって選任する。
9. 本会の役員の任期は1年とする。
 - (1) ただし、再任を妨げない。
 - (2) 役員は、任期満了後においても後任者が就任するまでは、その職務を果たさなければならない。
 - (3) 補欠により選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。
10. 役員が規約に違反した場合、又は本会の名誉を傷つける行為をした場合は、総会の議決により解任することができる。

第7条 役員会

役員会は、監事を除く役員をもって構成する。

総会の議決した事項の執行に関する事項及びその他総会の議決を要しない会務の執行に関し議決する。

役員会の決議は過半数の賛成でこれを決し、議事録を作成することとする。

第8条 総会

1. 本会の総会は、定時総会及び臨時総会とし次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。
 - (1) 定時総会は、事業年度終了後すみやかに開催する。
 - (2) 臨時総会は、会長が必要と認めたときに開催する。
 - (3) 臨時総会は、総会員の3分の1以上から会議の目的たる事項を示して請求があったときに開催する。
 - (4) 臨時総会は、第6条第6項の規定により監事から開催の請求があったときに開催する。
2. 総会の招集は会長が行う。
3. 総会の議長は、会長がこれにあたる。
4. 会員は総会に於いて各々1箇の表決権を有する。

5. やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の会員を代理人として表決を委任することができる。

6. 総会は会員の2分の1以上の者が出席しなければ、会議を開き議決することはできない。但し書面表決書または委任状をもって出席とみなすことができる。

7. 議案の決議は出席者の過半数の賛成でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

8. 総会の決議事項及び報告事項は、次のとおりとする。

- (1) 規約の変更
- (2) 会員の加入及び除名に関する事項
- (3) 事業報告及び決算、事業計画及び予算
- (4) 役員の改選
- (5) 解散
- (6) その他必要と認められた事項

第9条 総会の議事録

1. 総会の議事については、議長が次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 会員の現在数及び出席者数(書面表決者及び表決委任者を含む)
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2. 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2名以上が署名捺印しなければならない。

3. 議事録は総会から10年間は事務局が保管し、会員の請求があったときは議事録を閲覧させなければならない。

第10条 届出事項の変更

会員は、住所、氏名、電話番号など入会申込書の記載事項に変更が生じた場合は、ただちに役員会に届け出る事とする。

第11条 退会

役員会への退会届けの提出をもって退会とする。

会員の退会は何人も是を妨げてはならない。

第12条 変更

この規約は、総会において4分の3以上の承認がなければ変更できない。

第13条 解散

本会の解散については、総会において4分の3以上の承認を得なければならない。

第14条 残余財産の処分

本会の解散時に有する残余財産の処分方法については総会の議決による。

第15条 会計年度及び事業年度

本会の会計年度及び事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第16条 設立年月日

本会の設立年月日は、令和7年4月1日とする。

第17条 所在地

本会の所在地を次のとおりとする。

岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学農学部

附 則

1. 本規約は、令和7年4月1日制定し、即日これを適用する。

故森田英利教授遺児育英基金 会員名簿

氏名	役職	住所
木村 康二	会長	岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
畑生 俊光	副会長	岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
荒川 健佑	会計	岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
舟橋 弘晃	監事	岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
揖斐 隆之	監事	岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
西野 直樹		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
辻 岳人		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
若井 拓哉		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
鶴田 剛司		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
田崎 秀尚		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
勝俣 沙智		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
河野 光平		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部
長江 麻佑子		岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学農学部